

2003年11月17日

各 位

三井化学株式会社

PDP光学フィルターの欧州生産開始

当社（社長：中西宏幸）は、需要が急拡大している欧州プラズマテレビ市場で“PDP光学フィルター（製品名：フィルトップ）”の供給能力確保と顧客へのサービスの強化を図るために、2004年7月より欧州現地生産を開始することを決定いたしました。生産拠点は、ドイツ・シュツットガルトの協力会社の工場内に設置し、年間30万枚の生産能力を有するものです。販売は当社100%子会社MITSUI CHEMICALS EUROPE GmbH（社長：吉田真人、当社100%出資）が担当いたします。

欧州では、現地のPDPセットメーカーに加え、日本をはじめとするセットメーカーによる欧州圏内での生産（生産計画も含む）が年率100%を超える成長率で急拡大しており、本計画はそれらの需要増に応えるものです。これにより、当社は、日本、欧州の2拠点生産体制を構築し、合わせて年間150万枚の生産能力を有することになりますが、大型フラットテレビの代表格であるプラズマテレビのセット生産は、世界の主要経済圏で始まっており、PDP光学フィルターの最大手メーカーとして旺盛な需要に応えるため、今後とも新たな生産拠点の構築を進めてまいります。

当社は、表示材料事業をコア事業の一つとして強化・拡大しております。PDP光学フィルターはその中心となる製品の一つであり、多様化するニーズに対応する顧客満足度の高い製品とサービスを継続的に提供していきます。こうした事業展開を通じ、表示材料事業の売上高を2007年には、現状の2.5倍である400億円に伸ばすことを目指しています。

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 IR・広報室長 古賀義徳 03-6253-2100

< 参考資料 >

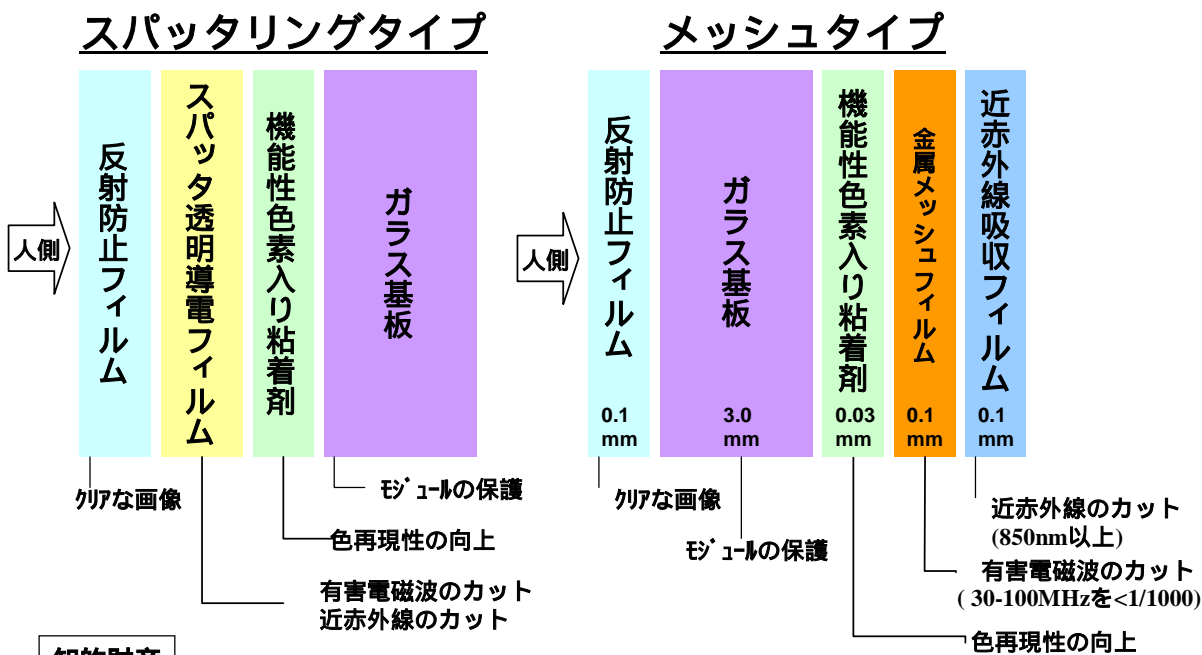
PDP光学フィルター「フィルトップ®(FILTOP®)」は、PDPプラズマディスプレイパネルより発生する人体に有害とされる電磁波とリモコン誤動作要因となる近赤外線をしっかりカットします。更に、機能性色素により色再現範囲を大幅に拡張します。

特徴



- **色再現性の向上**
当社独自の機能色素によりPDPモジュールからの発光を補正し、躍動感のある画像を提供します。
- **優れた電磁波シールド能**
PDPより発生する電磁波をしっかりカットし、電気用品取締法(日本)、FCC(米国)等の規制に対応します。
- **優れた近赤外線の遮蔽能**
リモコンの誤作動原因となる近赤外線をしっかりカットします。
- **PDPモジュールの保護**
強化ガラスを採用することにより、PDPモジュールをしっかり保護します。
- **表面反射の低減**
外光などの反射・映り込みを防止して、クリアな画像を提供します。

PDP光学フィルター(フィルトップ)の構成(機能複合基材)



知的財産

スパッタリングタイプ; 多層スパッタリングフィルムをフィルターに用いる基本特許が日、米、韓、台等で成立(特許 第3004271号他)

メッシュタイプ; 近赤外線吸収材をフィルターに用いる基本的特許が米で成立(USP No.5804102)